

令和6年度決算における健全化判断比率等の算定結果について(詳細版)

令和7年10月  
藤井寺市総務部  
行財政管理課

**1.実質赤字比率**

一般会計の赤字が、標準的な年間収入に対してどの程度あるかを示す指標です。

※黒字の場合は実質赤字額は▲(マイナス)表示となり、実質赤字比率は「-」の表記となります。

(単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 一般会計の実質赤字額	▲ 378,954	▲ 15,187	▲ 228,338
② 標準財政規模	14,684,339	14,917,416	15,105,489
①÷②	▲ 2.58	▲ 0.10	▲ 1.51
実質赤字比率 (%)	黒字のため -	黒字のため -	黒字のため -

**2.連結実質赤字比率**

全会計の赤字が、標準的な年間収入に対してどの程度あるかを示す指標です。

※黒字の場合は実質赤字額及び資金不足額は▲(マイナス)表示となり、それらの合計が黒字(▲表示)の場合は連結実質赤字比率は「-」の表記となります。

(単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 一般会計	▲ 378,954	▲ 15,187	▲ 228,338
小計…一般会計	▲ 378,954	▲ 15,187	▲ 228,338
② 国民健康保険特別会計	▲ 657,340	▲ 577,643	▲ 572,919
③ 後期高齢者医療特別会計	▲ 44,184	▲ 47,932	▲ 53,841
④ 介護保険特別会計	▲ 83,794	▲ 79,143	▲ 74,871
小計…特別会計(公営企業会計除く)	▲ 785,318	▲ 704,718	▲ 701,631
⑤ 病院事業会計	▲ 725,087	4,239	
⑥ 公共下水道事業会計	▲ 525,377	▲ 503,142	▲ 565,180
小計…公営企業会計	▲ 1,250,464	▲ 498,903	▲ 565,180
合計(①~⑥)…A	▲ 2,414,736	▲ 1,218,808	▲ 1,495,149
標準財政規模…B	14,684,339	14,917,416	15,105,489
A÷B	▲ 16.44	▲ 8.17	▲ 9.89
連結実質赤字比率 (%)	黒字のため -	黒字のため -	黒字のため -

※市立藤井寺市民病院の令和5年度末の廃院をもって、⑤病院事業会計を閉鎖。

### 3.実質公債費比率

地方債償還にかかる負担が、標準的な年間収入に対してどの程度であるかを示す指標です。

(単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 地方債の元利償還金・準元利償還金・一部事務組合・債務負担行為・一時借入れ	2,925,871	2,842,576	2,284,990
② 元利償還金・準元利償還金に充当できる特定財源	668,582	671,486	718,745
③ 基準財政需要額算入額	1,786,899	1,748,936	1,496,939
④ 標準財政規模	14,684,339	14,917,416	15,105,489
(1)-(2)-(3)…A	470,390	422,154	69,306
(4)-(3)…B	12,897,440	13,168,480	13,608,550
単年度算定値 (%) A÷B	3.6	3.2	0.5
実質公債費比率(3ヶ年平均) (%)	2.4		

### 4.将来負担比率

将来負担すべき実質的な負債が、標準的な年間収入に対してどの程度であるかを示す指標です。

(単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 一般会計等の地方債現在高	17,385,493	16,179,013	15,920,163
② 債務負担行為に基づく支出予定額	2,986	2,374	1,833
③ 企業債等の元金償還に対する繰入見込額	12,857,564	12,213,916	11,748,642
④ 組合等の地方債の元金償還に対する負担見込額	806,112	1,299,697	1,063,869
⑤ 退職手当支給額	2,961,095	2,894,560	3,172,370
⑥ 設立法人等の債務等に対する負担見込額	0	0	0
⑦ 連結実質赤字額	0	0	0
⑧ 組合等の連結実質赤字相当額	0	0	0
小計(①～⑧)…A(将来負担額)	34,013,250	32,589,560	31,906,877
⑨ 充当可能な基金の額	4,024,572	3,946,592	4,600,419
⑩ 充当可能な特定歳入の額	3,628,226	3,393,141	6,132,362
⑪ 基準財政需要額算入見込額	20,499,890	19,581,364	18,460,946
小計(⑨～⑪)…B(将来負担額から控除する額)	28,152,688	26,921,097	29,193,727
標準財政規模…C	14,684,339	14,917,416	15,105,489
基準財政需要額算入公債費…D	1,786,899	1,748,936	1,496,939
(A-B)…E	5,860,562	5,668,463	2,713,150
(C-D)…F	12,897,440	13,168,480	13,608,550
将来負担比率 (%) E÷F	45.4	43.0	19.9

## 5. 資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額が、事業規模に対してどの程度であるかを示す指標です。

※資金不足額が発生していない場合は▲(マイナス)表示となります。

(単位：千円)

公共下水道事業会計		令和4年度	令和5年度	令和6年度
①	歳出/流動負債	220,829	631,940	473,310
②	歳入/流動資産	746,206	1,135,082	1,038,490
③	繰越財源	0	0	0
④	算入地方債現在高/建設改良費以外の地方債残高	0	0	0
⑤	解消可能資金不足額	0	0	0
小計{(①+③-②)-④}…A		▲ 525,377	▲ 503,142	▲ 565,180
営業収益-受託工事収益…B		979,092	991,457	997,637
資金不足比率 (%) A÷B		資金不足額なし ▲ 53.6	資金不足額なし ▲ 50.7	資金不足額なし ▲ 56.6